

■ WEB配信のご視聴について

シンポジウムは、以下のURL又は二次元コードからご視聴いただくことができます。

- ※ご視聴の際は、お名前とメールアドレスのご入力が必要となります。
- ※シンポジウムの資料は、9月21日(火)頃までに、関弁連HPの「お知らせ欄」に 掲載予定です。

https://us06web.zoom.us/j/82898723348?pwd=ZzBZQzIyT3dGUU1QREpuZFlaKy9RUT09

ミーティングID:828 9872 3348

パスコード: 397100





長野県PRキャラクター 「アルクマ」©長野県アルクマ

2021.9.16更新

主催 関東弁護士会連合会・長野県弁護士会

シンポジウム

日 時 2021年9月24日(金)午前10時~午後1時

場 所 ZoomウェビナーによるWEB配信

テーマ 性別違和・性別不合があっても安心して暮らせる社会をつくる - 人権保障のため私たち一人ひとりが何をすべきか-

「性別違和・性別不合がある」とは、「LGBT」の「T」(トランスジェンダー)のことです。「出生時に割り当てられた性別が、自己の性別についての認識(性自認)と一致せず、身体的な性別ないしは社会的な性別に違和感がある人たち」などと説明されることが多いと思います。その実情を知り、法律家の視点で問題点を分析し、具体的な政策提言を行うことが、本シンポジウムの目標です。

近年、「性同一性障害者性別取扱特例法」の要件に関する違憲主張を伴う訴えが次々に起こされ、職場や施設での対応をめぐる訴訟も注目されています。

もっとも、トランスジェンダーの困難はこれらに留まらないのが実情でしょう。トランスジェンダーの困難は、人生のあらゆる段階、日常生活のあらゆる場面に存在しています。

その実態を、私たちはもっと深く具体的に知るべきであると考えました。一人ひとりの人格の根幹を形成する性自認の重要性を認識すると共に、差別の実情にも踏み込み、その上で、場面ごとに問題となる点を検証して、解決の方策を示したいと考えています。

基調講演

虎井 まさ衛(とらい まさえ) 氏

著述業。大学非常勤講師。性同一性障害当事者・研究者・支援者のためのミニコミ誌「FTM日本」を16年間主宰する。幼児期より性同一性障害に悩み、大学卒業後、渡米して女性から男性への性別適合手術を受ける。その前後の1987年より、著述・講演など性同一性障害についての啓発活動を始め、1994年に創刊した「FTM日本」は国内外の研究者・教育者にも広く参考にされていた。東京都人権啓発ビデオ(東映製作)への出演、「3年B組金八先生」第6シリーズへの協力など、性と人権について、教育現場や特にメディアを通じてアピールすることに力を入れている。関連著書多数。

委員会からの報告

第1部会 総論 一憲法論

第2部会 法律上の性別変更の問題

第3部会 性別表記・性別欄の問題

第4部会 医療の問題

第5部会 トイレの問題

第6部会 子どもたち(学生)の問題

第7部会 労働の問題

第8部会 刑事収容施設の問題

シンポジウムのWEB視聴について

シンポジウムは、以下のURL又は二次元コードからご視聴いただくことができます。

- ※ご視聴の際は、お名前とメールアドレスのご入力が必要となります。
- ※シンポジウムの資料は、9月21日(火)頃までに、関弁連HPの「お知らせ欄」に掲載予定です。
- ※当連合会内の記録のため、Zoomウェビナーのレコーディング機能により録画を行いますので、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

https://us06web.zoom.us/j/82898723348?pwd=ZzBZQzlyT3dGUU1QREpuZFlaKy9RUT09

ミーティングID:828 9872 3348

パスコード:397100



本シンポジウムは、当初長野県内の会場とWEB配信の併用による開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴い、長野県内で「県境をまたぐ移動の中止・延期」・「イベント主催者に対して、催しの中止・延期が要請されていること」を踏まえ、会場参加の席の設置を取りやめ、全面WEB配信による開催に変更することといたしました。

[お問い合わせ先]

関東弁護士会連合会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館14階

TEL:03-3581-3838 FAX:03-3581-0223